

中央区役所は7月19日に移転します

Vol.2 旧居留地に調和する夜間照明

旧居留地の街並みとの調和を図り、やわらかく親しみのある間接光を採用しています。夜になると昼とは違った顔を見せ、三宮の街を幻想的な明かりで照らします。



マンションの防災について考えよう

中央区では、約9割の人がマンションに住んでいます。いざ災害が起こったとき、皆さんは同じマンションに住む人と協力し、落ち着いた行動をとることができますか？マンションでの「備え」について、もう一度見直してみましょう。

市総合コールセンター ナビダイヤル

☎(0570)083-330 または ☎333-3330 ☎333-3314



自分が住んでいるマンションのこと、きちんと確認できていますか？

👉 停電になると、オートロックの扉が開かなくなる？



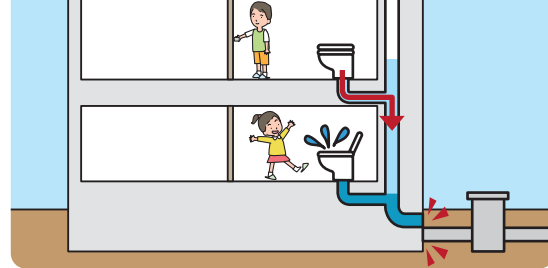
停電になると、自動扉が開かなくなり、各戸へのインターフォンや通話ができなくなる恐れがあります。事前に自動扉の開錠方法について確認しておきましょう。

👉 地震や風水害が起きたとき、エレベーターはどうなる？



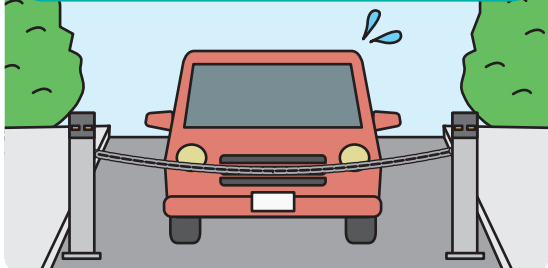
揺れを感知すると直近の階で停止する機能や、火災時の閉じ込め事故・延焼を防止する装置を備えたエレベーターがあります。落ち着いた行動がとれるよう、事前に知っておきましょう。

👉 地震が起きた後、自宅のトイレを使っても大丈夫？



地震で汚水管が破損すると、下の階の便器から汚水があふれる可能性があります。地震後は安易にトイレを流さず、携帯トイレやマンホールトイレを備えておきましょう。

👉 駐車場のチェーンやシャッターはどうなる？



大雨などで停電すると、駐車場につながるチェーンゲートやシャッターが動かなくなる恐れがあります。緊急時に備え、機械式のチェーンやシャッターの動作、地下駐車場の排水ポンプなども確認しておきましょう。

👉 マンション内の備蓄品は管理できていますか？



「備蓄倉庫の鍵は誰が管理しているか」「何人分の備蓄があるか」を把握しておきましょう。また、災害時に各世帯で取り合いになり、必要なときに物資が不足しないよう、事前に使用ルールを決めておきましょう。

👉 建物内の避難ルートは確認できていますか？



緊急時、最短のルートで安全に避難できるよう、日頃から非常階段の場所を確認し、実際に避難ルートを歩いてみましょう。また、非常用進入口のマーク(赤い正三角形)や避難はしごの場所も確認しておきましょう。

🏠 家庭内で災害物資を準備しておきましょう

大規模な災害が発生した場合、救援物資がすぐに届くとは限りません。最低でも3日分、できれば7日分の災害物資を備えておきましょう。

3日分の備蓄(1人分目安)

- 飲料水……9リットル
- 携帯トイレ……16回分
- 食料……9食分



くらしの防災ガイド

ハザードマップや日頃の備え方など、さまざまな情報を掲載しています。家族で話し合いながら内容を確認しましょう。

詳しくは
コチラ



🗨️ マンション内で話し合い、防災意識を高めましょう

マンションには、エレベーターや受水槽などさまざまな設備が備わっていますが、その操作方法や維持管理については管理会社に任せっきりになっている傾向があります。災害時には、管理会社とすぐ連絡がとれないことも多いので、住人一人ひとりがマンションの設備のことを知っておくことが大切です。また、共用の備蓄品や防災用具を各世帯が円滑に使用できるよう、マンション内で事前に使用ルールを決めておくなど、災害時に協力し合える関係を築いておきましょう。



区まちづくり課 職員



You can access the foreign language versions of this newsletter from here.

请在这里下载本报刊的外语版 구민홍보지 외국어판은 여기서 확인
Xem bản tiếng nước ngoài của tờ thông tin này ở đây

